

●「食に関する指導」の年間指導計画（小学校第1学年） 記入例

健康教育目標		生涯にわたる心身の健康の保持増進を目指し、基本的な生活習慣を身に付け、健康的な生活を実践できる態度を身に付ける。											
食育の目標		きまりを守って、だれとも楽しく食べることができる。											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
教科・道徳	生活	おおきなあれ〈重・健・感〉 ・いろいろな生き物を飼って、それぞれの食べ物に違いがあることを知り、人間の食べ物と比較する。 ・自分たちの手で野菜を育て、育てた野菜を食べることを通して野菜への愛着を育てる。						もうすぐ おしょうがつ〈社〉 ・家庭での食にかかわる生活を振り返り、食事の喜びや楽しさに気付き、食事への関心を高める。					
	道徳	※ 道徳の時間では、「食」を題材とした読み物資料や映像資料等を扱うことで食育の充実を図ることができる。特に下記の価値項目は、食育の充実の視点から見て関連が深いものである。 主として自分自身に関すること 1-(1)節度・節制、自立 主として他の人とのかかわりに関すること 2-(1)礼儀 2-(4)尊敬・感謝 主として自然や崇高なもののかかわりに関すること 3-(1)自然愛・動植物愛護 3-(2)生命尊重 主として集団や社会とのかかわりに関すること 4-(2)家族愛 4-(4)郷土愛						導入の工夫 ・一人1～2枚ずつ持参した幼いころの写真を見ながら、家族との楽しい食事や思い出話を話題にして、家族に支えられてきた食生活に関心をもたせる。4-(4)〈重・感〉 展開の工夫 ・食べ物の好き嫌いをしたり給食を残したりする主人公が、給食室で働く人たちを見て、自分の行動を振り返る内容の資料を活用し、好き嫌いをしないで節度のある生活をしようとする態度を育てる。1-(1)〈健〉 終末の工夫 ・家庭の食生活を題材にした資料を中心とした授業の最後で、子どもの成長を喜ぶ家族からのメッセージを聞いて、家族への敬愛の気持ちを高める。4-(2)〈感〉					
	他教科												
特別活動	給食の時間における食に関する指導	月目標	給食について知ろう〈重・健〉	朝食の大切さを知ろう〈重・健・選〉	よくかんで食べよう〈重・健〉	夏の健康について考えよう〈重・健・選〉	食事と運動について考えよう〈重・健〉	旬の食べ物について知ろう〈重・健・文〉	郷土の味にふれよう〈重・感・社・文〉	食べ物と健康について知ろう〈重・感・社・文〉	野菜をとろう〈重・健・選〉	豆類に親しもう〈重・健・文〉	食生活について考えよう〈社・文〉
	内容		・給食は、自分の体に合った1人分の食事であること	・朝食をとることが体に必要であること	・よくかむことが脳や体に大切であること	・暑さに負けない食事と水分のとりかた	・しっかりと食べて運動すると体が丈夫になること	・季節にあった食べ物	・郷土料理 ・近所の畑でとれる野菜	・かぜの予防には、何でも食べることが大切なこと	・野菜は体の中で大切な働きをすること	・豆類が体によい食べ物であること	・日本の行事食 ・家族の団らんの楽しさ
	給食指導		給食の仕方を覚えよう〈社〉 ・身支度の仕方。 ・食缶、食器の運び方。 ・配膳の仕方、片付け方 ・あいさつ	食事のマナーを身に付けよう〈社〉 ・姿勢 ・箸の持ち方 ・食べながら話さない	衛生に気を付けて食事をしよう〈健〉 ・手洗いの励行 ・手を汚さない ・ハンカチを身に付ける	夏の食生活と健康について考えよう〈重・健〉 ・冷たいものを食べすぎない ・朝、昼、晩きちんと食べる	規則正しいリズムで丈夫な体を作ろう〈重・健〉 ・食べて元気な体を作る ・栄養、運動、休養の大切さ	和やかに会食をしよう〈社〉 ・仲良く食べる ・楽しい話題	感謝の気持ちで食事をしよう〈感・重・文・社〉 ・「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつ	寒さに負けない食事をしよう〈重・健・選〉 ・元気に運動し、おいしく食べる ・かぜと食べ物との関係 ・手洗い、うがいの励行	好き嫌いをしないで残さず食べよう〈重・健・選〉 ・好き嫌いをしない ・嫌いなものも一口食べる ・学校給食の始まり	食事と健康のかかわりを知ろう〈重・健・文〉 ・何でも食べる ・元気な体を作る食べ物	一年間の食生活を振り返ろう〈重〉 ・給食当番の仕事の振り返り ・何でも食べられるようになったか
	学級活動		楽しい給食〈重・健・社〉 ・給食の約束 ・何でも食べる	朝ごはんを食べよう〈健〉 ・元気のスイッチは朝ごはん	はをみがこう〈健〉 ・食べたらみがく	もうすぐ夏休み〈健〉 ・早ね、早起き、朝ごはん	どんな食べ方がいいのかな〈選〉 ・おやつ食べ方	目を大切に〈健〉 ・なんでも食べよう	もうすぐ冬休み〈健〉 ・早ね、早起き、朝ごはん				
学校行事等		発育測定〈健〉	遠足〈社・感〉	食育月間〈重〉		運動会〈社〉		学習発表会〈社〉	個人面談〈健〉				
献立作成の配慮	旬の食材及び取り入れたい食材		根三つ葉、ふぎ、ピーマン、かぶ、メロン、オレンジ	かつお、アスパラ、そらまめ、グリーンピース、きゅうり、玉葱、メロン	夏みかん、すいか、アスパラ、メロン、さくらんぼ	うなぎ、とうもろこし、えだまめ、なす、すいか、きゅうり、トマト、もも	さんま、なし、ぶどう、生しいたけ、さつまいも、ぶどう	ごぼう、ねぎ、いわし、りんご、さつまいも、鮭	ごぼう、ねぎ、いわし、ほうれん草、白菜、ブロッコリー、柿、りんご	たこ、えび、ごぼう、れんこん、大根、ねぎ、里芋、ほうれん草、春菊	白菜、カリフラワー、みかん	カリフラワー、いちご、みかん、いよかん	にら、ブロッコリー、いちご、じゃがいも、オレンジ
	地場産物の利用		あさり、うどん、とびうお	あさり、とびうお、大根、キャベツ	玉葱、キャベツ、きゅうり、ナス、にんじん	とびうお、むろあじ、玉葱、きゅうり、にんじん、長ネギ、ナス、トマト、とうもろこし	とびうお、ほうれん草	小松菜、キャベツ、里芋	キャベツ、ブロッコリー、大根、じゃがいも	小松菜、カリフラワー、長ネギ	小松菜、かぶ、里芋	小松菜、うど、かぶ	里芋、小松菜
	食文化の伝承		お花見（桜の花ちらし）			土用の丑（鰻）	お月見（お月見団子）		文化の日（菊花ご飯）	冬至（冬至もち、かぼちゃ）	お正月（白玉ぜんざい）	節分（大豆ご飯、いわし、煎り大豆）	
	その他		入学祝い献立	青空給食（お弁当給食）	虫歯予防デー（豆入りきんぴら）		ふれあい給食	バイキング給食		リクエスト給食	給食週間	リザーブ給食	卒業祝い給食
保護者・地域との連携		給食だよりの発行 ・食事の量	給食試食会 ・朝食の大切さ	学校公開週間食に関する講習会 ・食中毒予防	学校保健委員会 ・夏休みの生活	親子料理教室 ・野菜の大切さ	家庭教育学級 ・東京の地場産物 ・日本食のよさ	招待給食 ・栄養個別指導	栄養個別指導 ・かぜの予防		学校保健委員会 ・バランスのとれた食生活	心の栄養	

※ 〈 〉内は、食に関する指導の内容を示す。 〈重〉食事の重要性 〈健〉心身の健康 〈選〉食品を選択する力 〈感〉感謝の心 〈社〉社会性 〈文〉食文化

●「食に関する指導」の年間指導計画（小学校第2学年） 記入例

健康教育目標		生涯にわたる心身の健康の保持増進を目指し、基本的な生活習慣を身に付け、健康的な生活を実践できる態度を身に付ける。												
食育の目標		きまりを守って、だれとでも楽しく食べることができる。												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
教科・道徳	生活	2年生になったよ〈社〉 1年生を案内してあげよう ・校内を歩く中で、調理中の給食室を見学したり、学校栄養職員や調理員の話の聞いたりすることで、給食への関心を高める。		おおきく なあれ〈重・健・感〉 ・いろいろな生き物を飼って、それぞれの食べ物に違いがあることに気付き、人間の食べ物と比較する。 ・野菜を根気よく育てることにより、植物の成長の仕方を知る。 ・野菜を育て調理をする過程で、体内での野菜の働きを知る。				町の たからを つたえよう〈重・社〉 ・町探検を通し、おやつの買い方などを見直す。 ・地域の産物や伝統行事等について調べ、郷土色や産物に親しみをもち、地域への愛着を深める。				じぶんだけの アルバムを つくろう〈感・社〉 食事を作る人が、その成長段階に応じた食事を用意してくれることに気付き、成長と食べ物のとり方について考えをまとめる。		
	道徳	※ 道徳の時間では、「食」を題材とした読み物資料や映像資料等を扱うことで食育の充実を図ることができる。特に、下記の価値項目は食育の充実の視点から見て関連が深いものである。 主として自分自身に関すること 1-(1)節度・節制、自立 主として他の人とのかかわりに関すること 2-(1)礼儀 2-(4)尊敬・感謝 主として自然や崇高なものとのかかわりに関すること 3-(1)自然愛・動植物愛護 3-(2)生命尊重 主として集団や社会とのかかわりに関すること 4-(2)家族愛 4-(4)郷土愛						導入の工夫 ・一人1～2枚ずつ持参した幼いころの写真を見ながら、家族との楽しい食事や思い出話を話題にして、家族に支えられてきた食生活に関心をもたせる。4-(4)〈重・感〉 展開の工夫 ・食べ物の好き嫌いをしたり給食を残したりする主人公が、給食室で働く人たちを見て、自分の行動を振り返る内容の資料を活用し、好き嫌いをしないで節度のある生活をしようとする態度を育てる。1-(1)〈健〉 終末の工夫 ・家庭の食生活を題材にした資料を中心とした授業の最後で、子どもの成長を喜ぶ家族からのメッセージを聞いて、家族への敬愛の気持ちを高める。4-(2)〈感〉						
他教科														
特別活動	給食	給食の時間における食に関する指導	月目標	給食について知ろう〈重・健〉 ・給食は、自分の体に合った1人分の食事であること	朝食の大切さを知ろう〈重・健・選〉 ・朝食をとることが体に必要であること	よくかんで食べよう〈重・健〉 ・よくかむことが脳や体に大切であること	夏の健康について考えよう〈重・健・選〉 ・暑さに負けない食事と水分のとりかた	食事と運動について考えよう〈重・健〉 ・しっかりと食べて運動すると体が丈夫になること	旬の食べ物について知ろう〈重・健・文〉 ・季節にあった食べ物	郷土の味にふれよう〈重・感・社・文〉 ・郷土料理 ・近所の畑でとれる野菜	食べ物と健康について知ろう〈重・感・社・文〉 ・かぜの予防には、何でも食べることが大切なこと	野菜をとろう〈重・健・選〉 ・野菜は体の中で大切な働きをすること	豆類に親しもう〈重・健・文〉 ・豆類が体によい食べ物であること	食生活について考えよう〈社・文〉 ・日本の行事食 ・家族の団らんの楽しさ
	給食指導	給食の仕方を覚えよう〈社〉 ・身支度の仕方 ・食缶、食器の運び方 ・配膳の仕方、片付け方	食事のマナーを身に付けよう〈社〉 ・姿勢 ・箸の持ち方 ・食べながら話さない	衛生に気を付けて食事をしよう〈健〉 ・手洗い。 ・手を汚さない。 ・ハンカチを忘れない	夏の食生活と健康について考えよう〈重・健〉 ・冷たいものを食べすぎない。 ・朝、昼、晩きちんと食べる	規則正しいリズムで丈夫な体を作ろう〈重・健〉 ・食べて元気な体を作る ・栄養、運動、休養の大切さ	和やかに会食をしよう〈社〉 ・仲良く食べる ・楽しい話題	感謝の気持ちで食事をしよう〈感・重・文・社〉 ・「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつ	寒さに負けない食事をしよう〈重・健・選〉 ・元気に運動し、おいしく食べる ・かぜと食べ物との関係 ・手洗い、うがいの励行	好き嫌いをしないで残さず食べよう〈重・健・選〉 ・好き嫌いをしない ・嫌いなものも一口食べる ・学校給食の始まり	食事と健康のかかわりを知ろう〈重・健〉 ・何でも食べる ・元気な体を作る食べ物	一年間の食生活を振り返ろう〈重〉 ・給食当番の仕事を振り返る ・何でも食べられるようになったか		
	学級活動		朝ごはんを食べよう〈健〉	正しいはみがき〈健〉	楽しい夏休み〈健〉 ・早ね、早起き、朝ごはん		バランスのよい食べ方〈健・選〉 ・3つの仲間。 ・食べ物の働き。		もうすぐ冬休み〈健〉 ・早ね、早起き、朝ごはん。	運動施設と遊び方〈健〉	こどもはかぜの子〈健〉	もうすぐ春休み〈健〉 ・早ね、早起き、朝ごはん		
	学校行事等	発育測定〈健〉	遠足〈社・感〉	食育月間〈重〉		運動会〈社〉		学習発表会〈社〉	個人面談〈健〉					
献立作成の配慮	旬の食材及び取り入れたい食材	根三つ葉、ふぎ、ピーマン、かぶ、メロン、オレンジ	かつお、アスパラ、そらまめ、グリーンピース、きゅうり、玉葱、メロン	夏みかん、すいか、アスパラ、メロン、さくらんぼ	うなぎ、とうもろこし、えだまめ、なす、すいか、きゅうり、トマト、もも	さんま、なし、ぶどう、生しいたけ、さつまいも、ぶどう	ごぼう、ねぎ、いわし、りんご、さつまいも、鮭	ごぼう、ねぎ、いわし、ほうれん草、白菜、ブロッコリー、柿、りんご	たこ、えび、ごぼう、れんこん、大根、ねぎ、里芋、ほうれん草、春菊	白菜、カリフラワー、みかん	カリフラワー、いちご、みかん、いよかん	にら、ブロッコリー、いちご、じゃがいも、オレンジ		
	地場産物の利用	あさり、うどん、とびうお	あさり、とびうお、大根、キャベツ	玉葱、キャベツ、きゅうり、ナス、にんじん	とびうお、むろあじ、玉葱、きゅうり、にんじん、長ネギ、ナス、トマト、とうもろこし	とびうお、ほうれん草	小松菜、キャベツ、里芋	キャベツ、ブロッコリー、大根、じゃがいも	小松菜、カリフラワー、長ネギ	小松菜、かぶ、里芋	小松菜、うどん、かぶ	里芋、小松菜		
	食文化の伝承	お花見（桜の花ちらし）			土用の丑（鰻）	お月見（お月見団子）		文化の日（菊花ご飯）	冬至（冬至もち、かぼちゃ）	お正月（白玉ぜんざい）	節分（大豆ご飯、いわし、煎り大豆）			
	その他	入学祝い献立	青空給食（お弁当給食）	虫歯予防デー（豆入りきんぴら）		ふれあい給食	バイキング給食		リクエスト給食	給食週間	リザーブ給食	卒業祝い給食		
保護者・地域との連携	給食だよりの発行・食事の量	給食試食会 ・朝食の大切さ	学校公開週間食に関する講習会 ・食中毒予防	学校保健委員会 ・夏休みの生活	親子料理教室	家庭教育学級 ・野菜の大切さ		招待給食 ・日本食のよさ	栄養個別指導 ・かぜの予防		学校保健委員会 ・バランスのとれた食生	心の栄養		

※ 〈 〉内は、食に関する指導の内容を示す。 〈重〉食事の重要性 〈健〉心身の健康 〈選〉食品を選択する力 〈感〉感謝の心 〈社〉社会性 〈文〉食文化

●「食に関する指導」の年間指導計画（小学校第3学年） 記入例

健康教育目標		生涯にわたる心身の健康の保持増進を目指し、基本的な生活習慣を身に付け、健康的な生活を実践できる態度を身に付ける。												
食育の目標		朝食を毎日摂ることや、好き嫌いをなく食べることの大切さがわかる。												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
教科・道徳・総合的な学習の時間	社会						人びとのしごととわたしたちの暮らし〈社〉 ・家庭では、どのような商店で、どのような商品を購入しているか調査し、表やグラフなどで表現する。 ・地域の特産物の生産地域の様子や概要、工夫、努力などを理解する。							
	理科	植物を育てよう(1)〈感〉 ・植物の育ち方には一定の順序があり、その体は根、茎及び葉からできていることを理解する。					植物を育てよう(2)〈感〉 ・いろいろな野菜の根、茎、葉などについて調べ、食材として利用されている部分について理解する。 ・栽培した野菜等を収穫し、保護者や地域の方々の協力を得て調理体験を行う。							
	体育科 (保健領域)									毎日の生活と健康〈健〉 ・毎日を健康に過ごすためには、食事、運動、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続ける必要があることを理解する。 ・1日3回バランスよく食べる大切さを理解する。				
	道徳	※ 道徳の時間では、「食」を題材とした読み物資料や映像資料等を扱うことで食育の充実を図ることができる。特に、下記の価値項目は食育の充実の視点から見て関連が深いものである。 主として自分自身に関すること 1-(1)節度・節制、自立 主として他の人とのかかわりに関すること 2-(1)礼儀 2-(4)尊敬・感謝 主として自然や崇高なもののかかわりに関すること 3-(1)自然愛、動植物愛護 3-(2)生命尊重 主として集団や社会とのかかわりに関すること 4-(2)勤労 4-(3)家族愛 4-(5)郷土愛 4-(6)愛国心						導入の工夫 展開の工夫 終末の工夫	誕生してから、母乳、離乳食、一般食など食べ物が生命の維持に深く関係していることを表すパネル等を活用して、食生活や自他の生命の尊さについての関心を高める。3-(2)〈重・感〉 ・学校給食に携わる人たちの仕事の様子や、子どもたちへの思いについて学校栄養職員の話や資料等を通して知り、その人たちの気持ちなどについて話し合うことで、給食に携わる人々に感謝の気持ちを持って接していこうとする心情を育てる。2-(4)〈感〉 ・家庭の食生活を題材にした資料を中心とした授業の最後で、子どもの成長を喜ぶ家族からのメッセージを聞いて、家族への敬愛の気持ちを高める。4-(3)〈感〉					
	他教科													
総合的な学習の時間		「いらっしやい！」小さな店員さんになろう〈感〉 ・商店街を題材とした調べ学習や体験活動を通して、さまざまな食品や食材が多くの人の手によって作られたり運ばれたりしていることなどを学習し、感謝の気持ちをはぐくむ。												
特別活動	給食の時間における食に関する指導	給食について知ろう〈重・健〉 ・給食は、1食分のバランスのとれた食事となっていること	朝食の大切さを知ろう〈重・健・選〉 ・バランスのとれた朝食	よくかんで食べよう〈重・健〉 ・よくかむことの大切さがわかり、よくかんで食べることができる	夏の健康について考えよう〈重・健・選〉 ・三食食べることの大切さ ・冷たい飲み物の糖分について知る		食事と運動について考えよう〈重・健〉 ・丈夫な体を作るには、栄養と運動が大切なこと	旬の食べ物について知ろう〈重・健・文〉 ・旬の食べ物	郷土の味にふれよう〈重・感・社・文〉 ・郷土料理には、いわれや願いがあることを知り、昔の人々の知恵を知る ・地産地消	食べ物と健康について知ろう〈重・感・社・文〉 ・栄養と生活習慣病とのかかわりを知る	食物繊維をとろう〈重・健・選〉 ・食物繊維の大切さと、食物繊維が多い食べ物を知る	豆類に親しもう〈重・健・文〉 ・豆類の栄養と働きを知る	食生活について考えよう〈社・文〉 ・和食のよさを理解し、伝統食を知る ・会話を楽しみながら楽しく会食する	
	給食指導	給食の仕方を覚えよう〈社〉 ・安全な準備 ・協力しての片付け	食事のマナーを身に付けよう〈社〉 ・よい姿勢 ・食事のマナー	衛生に気を付けて食事をしよう〈健〉 ・手洗いの必要性 ・清潔な服装	夏の食生活と健康について考えよう〈重・健〉 ・暑い時期の食事 ・規則正しく食事を ・水分の補給		規則正しいリズムで丈夫な体を作ろう〈重・健〉 ・夏ばての回復 ・栄養、運動、休養の大切さ	和やかに会食をしよう〈社〉 ・楽しいグループ作り ・話題を選ぶ ・楽しく会食	感謝の気持ちで食事をしよう〈感・重・文・社〉 ・自然の恵みや人々の苦勞に感謝する	寒さに負けない食事をしよう〈重・健・選〉 ・病気と食べ物 ・冬の食事 ・冬の食中毒	好き嫌いをしないで残さず食べよう〈重・健・選〉 ・嫌いな食べ物も体には必要 ・嫌いなものでも食べる ・学校給食の歴史	食事と健康のかかわりを知ろう〈重・健・〉 ・主食、主菜、副菜のある食事 ・日本型の食生活	一年間の食生活を振り返ろう〈重〉 ・自分の仕事を振り返る ・バランスよく食べたか	
	学級活動		朝食の大切さ〈健〉 ・生活リズム	歯を大切に〈健〉 ・正しい歯のみがき方	楽しい夏休み〈健〉 ・早ね、早起き、朝ごはん			目を大切に〈健〉		楽しい冬休み〈健〉 ・規則正しい生活	じょうぶな体〈健・選〉	楽しい食事〈社〉	もうすぐ4年生〈健〉	
	学校行事等	発育測定〈健〉	遠足〈社・感〉	食育月間〈重〉			運動会〈社〉		学習発表会〈社〉	個人面談〈健〉				
献立作成の配慮	旬の食材及び取り入れたい食材	根三つ葉、ふき、ピーマン、かぶ、メロン、オレンジ	かつお、アスパラ、そらまめ、グリーンピース、きゅうり、玉葱、メロン	夏みかん、すいか、アスパラ、メロン、さくらんぼ	うなぎ、とうもろこし、えだまめ、なす、すいか、きゅうり、トマト、もも		さんま、なし、ぶどう、生しいたけ、さつまいも、ぶどう	ごぼう、ねぎ、いわし、りんご、さつまいも、鮭	ごぼう、ねぎ、いわし、ほうれん草、白菜、ブロッコリー、柿、りんご	たこ、えび、ごぼう、れんこん、大根、ねぎ、里芋、ほうれん草、春菊	白菜、カリフラワー、みかん	カリフラワー、いちご、みかん、いよかん	にら、ブロッコリー、いちご、じゃがいも、オレンジ	
	地場産物の利用	あさり、うど、とびうお	あさり、とびうお、大根、キャベツ	玉葱、キャベツ、きゅうり、ナス、にんじん	とびうお、むろあじ、玉葱、きゅうり、にんじん、長ネギ、ナス、トマト、とうもろこし		とびうお、ほうれん草	小松菜、キャベツ、里芋	キャベツ、ブロッコリー、大根、じゃがいも	小松菜、カリフラワー、長ネギ	小松菜、かぶ、里芋	小松菜、うど、かぶ	里芋、小松菜	
	食文化の伝承	お花見（桜の花ちらし）			土用の丑（鰻）		お月見（お月見団子）		文化の日（菊花ご飯）	冬至（冬至もち、かぼちゃ）	お正月（白玉ぜんざい）	節分（大豆ご飯、いわし、煎り大豆）		
	その他	入学祝い献立	青空給食（お弁当給食）	虫歯予防デー（豆入りきんぴら）			ふれあい給食	バイキング給食		リクエスト給食	給食週間	リザーブ給食	卒業祝い給食	
保護者・地域との連携		給食だよりの発行・食事の量	給食試食会 ・朝食の大切さ	学校公開週間食に関する講習会 ・食中毒予防	学校保健委員会 ・夏休みの生活	親子料理室	家庭教育学級 ・野菜の大切さ		招待給食 ・東京の地場産物	栄養個別指導 ・日本食のよさ	・かぜの予防 ・運動と栄養	学校保健委員会 ・バランスのとれた食生活	・心の栄養	

※ 〈 〉内は、食に関する指導の内容を示す。 〈重〉食事の重要性 〈健〉心身の健康 〈選〉食品を選択する力 〈感〉感謝の心 〈社〉社会性 〈文〉食文化

●「食に関する指導」の年間指導計画（小学校第4学年） 記入例

健康教育目標		生涯にわたる心身の健康の保持増進を目指し、基本的な生活習慣を身に付け、健康的な生活を実践できる態度を身に付ける。											
食育の目標		朝食を毎日摂ることや、好き嫌いをなく食べることの大切さがわかる。											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
教科・道徳・総合的な学習の時間	社会	ごみの処理と利用〈社〉 ・学校給食から出た残菜は、どのくらいの量で、どこで処理をされるのか、また、再利用の仕方はどうなのかを調べ、食生活について考える。						きょう土につたわるねがい 古い道具と昔の暮らし〈文〉 ・昔の台所で使われていた道具や、現在に伝わる行事食などを調べ、人々の生活や地域の歴史などを理解する。			わたしたちの東京くらしと土地の様子〈感・社〉 ・東京都で生産され、学校給食の食材として使用されている農産物及び水産物の特色を、地理的位置関係と結び付けて理解する。		
	理科	季節と生き物 芽ばえのころ〈感〉 ・季節や成長の度合いによって、食べ物の種類や量が変化することを理解する。			葉がしげるころ〈感〉 ・季節や成長の度合いによって、食べ物の種類や量が変化することを理解する。						芽ばえにそなえるころ〈感〉 ・季節や成長の度合いによって、食べ物の種類や量が変化することを理解する。		
	体育科 (保健領域)										育ちゆく体と私〈健〉 ・体をよりよく発育・発達させるためには、学校給食献立のように多くの種類の食品をとることができるような調和のとれた食事、適切な運動、休養及び睡眠が必要であることを理解する。 ・体をよりよく発育・発達させるためにはたん白質、カルシウム、ビタミンなどを積極的に摂取する必要があることを理解する。		
	道徳	※ 道徳の時間では、「食」を題材とした読み物資料や映像資料等を扱うことで食育の充実を図ることができる。特に、下記の価値項目は食育の充実の観点から見て関連が深いものである。											
	他教科												
総合的な学習の時間		野菜はかせになろう〈重・健・感・文〉 ・野菜についての調べ学習や栽培活動、調理体験などを通して、野菜のもつよさを見直し、自分の食生活を振り返るようにする。											
特別活動	給食の時間における食に関する指導	月目標	給食について知ろう〈重・健〉	朝食の大切さを知ろう〈重・健・選〉	よくかんで食べよう〈重・健〉	夏の健康について考えよう〈重・健・選〉	食事と運動について考えよう〈重・健〉	旬の食べ物について知ろう〈重・健・文〉	郷土の味にふれよう〈重・感・社・文〉	食べ物と健康について知ろう〈重・感・社・文〉	食物繊維をとろう〈重・健・選〉	豆類に親しもう〈重・健・文〉	食生活について考えよう〈社・文〉
		内容	・給食は、1食分のバランスのとれた食事となっていること	・バランスのとれた朝食	・よくかむことの大切さ	・三食食べることの大切さ ・冷たい飲み物の糖分	・丈夫な体を作るには、栄養と運動が大切なこと	・旬の食べ物が分かる	・郷土料理には、いわれや願いがあることを知り、昔の人々の知恵を知る ・地産地消	・栄養と生活習慣病とのかかわりを知る	・食物繊維の大切さと、食物繊維が多い食べ物	・豆類の栄養と働きを知る	・和食のよさを理解し、伝統食を知る ・会話を楽しみながら楽しく会食する
	給食指導	給食の仕方を覚えよう〈社〉 ・安全な準備 ・協力しての片付け	食事のマナーを身に付けよう〈社〉 ・よい姿勢 ・食事のマナー	衛生に気を付けて食事しよう〈健〉 ・手洗いの必要性 ・清潔な服装	夏の食生活と健康について考えよう〈重・健〉 ・暑い時期の食事 ・規則正しく食事をする ・水分の補給	規則正しいリズムで丈夫な体を作ろう〈重・健〉 ・夏ばての回復 ・栄養、運動、休養の大切さ	和やかに会食をしよう〈社〉 ・楽しいグループ作り ・話題を選ぶ ・楽しく会食	感謝の気持ちで食事しよう〈感・重・文・社〉 ・自然の恵みや人々の苦勞に感謝する	寒さに負けない食事しよう〈重・健・選〉 ・病気と食べ物 ・冬の食事 ・冬の食中毒	好き嫌いをしないで残さず食べよう〈重・健・選〉 ・嫌いな食べ物も体には必要 ・嫌いなものでも食べる ・学校給食の歴史	食事と健康のかかわりを知ろう〈重・健・〉 ・主食、主菜、副菜のある食事 ・日本型の食生活	一年間の食生活を振り返ろう〈重〉 ・自分の仕事を振り返る ・バランスよく食べたか	
	学級活動		朝食の大切さ〈重〉 ・早ね、早起き、朝ごはん	歯を大切に〈健〉	夏の健康な生活〈健〉 ・夏の食事 ・上手な水分補給	成長に必要な栄養〈健〉 ・適正体重の維持 ・育ち盛りに特に必要な食べ物	目を大切に〈健〉	寒さに負けない体〈健〉	冬休みの過ごし方〈健〉 ・早ね、早起き、朝ごはん			春休みの過ごし方〈健〉 ・早ね、早起き、朝ごはん	
学校行事等	発育測定〈健〉	遠足〈社・感〉	食育月間〈重〉		運動会〈社〉		学習発表会〈社〉	個人面談〈健〉					
献立作成の配慮	旬の食材及び取り入れたい食材	根三つ葉、ふき、ピーマン、かぶ、メロン、オレンジ	かつお、アスパラ、そらまめ、グリーンピース、きゅうり、玉葱、メロン	夏みかん、すいか、アスパラ、メロン、さくらんぼ	うなぎ、とうもろこし、えだまめ、なす、すいか、きゅうり、トマト、もも	さんま、なし、ぶどう、生しいたけ、さつまいも、ぶどう	ごぼう、ねぎ、いわし、りんご、さつまいも、鮭	ごぼう、ねぎ、いわし、ほうれん草、白菜、ブロッコリー、柿、りんご	たこ、えび、ごぼう、れんこん、大根、ねぎ、里芋、ほうれん草、春菊	白菜、カリフラワー、みかん	カリフラワー、いちご、みかん、いよかん	にら、ブロッコリー、いちご、じゃがいも、オレンジ	
	地場産物の利用	あさり、うど、とびうお	あさり、とびうお、大根、キャベツ	玉葱、キャベツ、きゅうり、ナス、にんじん	とびうお、むろあじ、玉葱、きゅうり、にんじん、長ネギ、ナス、トマト、とうもろこし	とびうお、ほうれん草	小松菜、キャベツ、里芋	キャベツ、ブロッコリー、大根、じゃがいも	小松菜、カリフラワー、長ネギ	小松菜、かぶ、里芋	小松菜、うど、かぶ	里芋、小松菜	
	食文化の伝承	お花見(桜の花ちらし)			土用の丑(鰻)		お月見(お月見団子)		文化の日(菊花ご飯)	冬至(冬至もち、かぼちゃ)	お正月(白玉ぜんざい)	節分(大豆ご飯、いわし、煎り大豆)	
	その他	入学祝い献立	青空給食(お弁当給食)	虫歯予防デー(豆入りきんぴら)		ふれあい給食	バイキング給食		リクエスト給食	給食週間	リザーブ給食	卒業祝い給食	
保護者・地域との連携	給食だよりの発行・食事の量	給食試食会 ・朝食の大切さ	学校公開週間食に関する講習会 ・食中毒予防	学校保健委員会 ・夏休みの生活	親子料理室	家庭教育学級 ・野菜の大切さ	招待給食 ・東京の地場産物	栄養個別指導 ・かぜの予防		学校保健委員会 ・バランスのとれた食生活	心の栄養		

※ 〈 〉内は、食に関する指導の内容を示す。 〈重〉食事の重要性 〈健〉心身の健康 〈選〉食品を選択する力 〈感〉感謝の心 〈社〉社会性 〈文〉食文化

●「食に関する指導」の年間指導計画（小学校第5学年） 記入例

健康教育目標		生涯にわたる心身の健康の保持増進を目指し、基本的な生活習慣を身に付け、健康的な生活を実践できる態度を身に付ける。											
食育の目標		バランスのとれた食事の大切さが分かり、簡単な調理ができる。											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
教科・道徳・総合的な学習の時間	社会	1 わたしたちの生活と食料生産（社・感） ・給食や我が家の献立を調べ、食料品を農産物・水産物・輸入品等の視点から分類し整理する。 ・国民の主食である米の生産について、安定供給や安全な米作りについて調べる。 ・副食である魚介類や野菜の生産について調べ、生産を高めるための工夫や努力を調べる。 ・我が国の食料生産を支える運輸の働きについて調べる。											
	理科	発芽と成長（感） ・水や日光、肥料の与え方によって植物の成長が異なることを理解する。			【選択】メダカのたん生・人のたん生（健） ・メダカの成長に役立つ栄養分について、卵のときと稚魚のとき、成魚のときとに分けて考察する。								
	家庭	かんたんな調理をしてみよう（重） ・食事を観察したり、作ったり食べたりすることを通して、食品やその調理過程、味や食べ方などに興味をもつようにし、毎日の食事についての意識を高める。						作っておいしく食べよう（重・健・選） ・食事を観察したり、作ったり食べたりすることを通して、様々な食品を食べていることや食品にはそれぞれ特徴があること、食品やその調理過程、味や食べ方などに違いがあることに着目し、どのように組み合わせたら自分の食事がよりよくなるか、考察する。 ・食品は、体内での主な働きにより3つに分けられることを理解する。			家族とのふれあいを楽しもう（社・文） ・食事には、体を成長させたり活動のもとになったりする働きや、家族が楽しんで心と体を和ませたりする働きがあることに気づき、主体的に食事をとることができるようにする。		
	体育科（保健領域）	心の健康（重・健） ・気分がすぐれないときは、からだの調子が変わったり、食事をおいしく感じられなかったりすることがあるなどの経験を発表し合い、心と体には密接な関係があり、心の状態が食事にも影響することを理解する。											
	道徳	※ 道徳の時間では、「食」を題材とした読み物資料等を扱うことで食育の充実を図ることができる。特に、下記の価値項目は食育の充実の視点から見て関連が深いものである。 主として自分自身に関すること 1-(1) 思慮・節度・節制 主として他の人とのかかわりに関すること 2-(1) 礼儀 2-(5) 尊敬・感謝 主として自然や崇高なもののかかわりに関すること 3-(1) 自然愛 3-(2) 生命尊重 主として集団や社会とのかかわりに関すること 4-(2) 公德心・規則尊重・権利義務 4-(4) 勤労・社会奉仕 4-(5) 家族愛 4-(7) 郷土愛・愛国心 4-(8) 国際理解						導入の工夫 ・自然環境が動植物に与える影響や自然環境の破壊、そして植物との関係を分かりやすく問うクイズによって、学習への動機付けを図る。 3-(1)（感） 展開の工夫 ・資料による話し合いにつなげて、例えば、箸の持ち方や食器の扱い方など食事のマナーに関する疑似体験活動を取り入れ、日常の各自の体験について話し合い、礼儀正しく真心をもって行動しようとする態度を育てる。2-(1)（社・文） 終末の工夫 ・農業や漁業に携わる人々の働く姿や働いているときの思いを記した資料をもとに話し合った授業の最後で、例えば、関連する新聞記事やメッセージなどを聞いて、食物を生産する大切さを確かめ、進んで働こうとする気持ちを高める。4-(4)（感）					
他教科													
総合的な学習の時間	お米の学校（重・健・感・文） ・バケツ稲を栽培し、収穫して調理する。わら細工にも取り組み、稲と人間とのかかわりについて考察する。												
特別活動	給食の時間における食に関する指導	月目標 給食について知ろう（重・健） ・食べ物には、それぞれ異なる働きがあること	朝食の大切さを知ろう（重・健・選） ・バランスのとれた朝食を作ること	よくかんで食べよう（重・健） ・よくかむことの大切さと、かみ応えのある食べ物がわかる	夏の健康について考えよう（重・健・選） ・1日3食食べることの必要性を理解する ・体によい飲み物を選ぶ	食事と運動について考えよう（重・健） ・丈夫な体を作るには、栄養と運動が大切なことを理解し、実行に向けてめあてをもつ	旬の食べ物について知ろう（重・健・文） ・旬の食べ物は、栄養面でも優れていること	郷土の味にふれよう（重・感・社・文） ・郷土料理の特色を知り、昔の人の知恵と工夫・地産地消	食べ物と健康について知ろう（重・感・社・文） ・塩分、糖分の過剰摂取や欠乏について考える	食物繊維をとろう（重・健・選） ・食物繊維の大切さを理解し、食物繊維を多く含む食べ物を進んで食べる	豆類に親しもう（重・健・文） ・豆類の栄養が分かり、進んで食べようとする	食生活について考えよう（社・文） ・日本の伝統食と世界の料理を知る ・家族の一員としての自覚をもち、家族の食事を作る	
	給食指導	給食の仕方を覚えよう（社） ・身支度の確認 ・自主的に準備 ・協力して片付け	食事のマナーを身に付けよう（社） ・食事のマナーの実行 ・会話の工夫	衛生に気を付けて食事をしよう（健） ・手洗いの必要性和習慣 ・服装、室内等の清潔	夏の食生活と健康について考えよう（重・健） ・暑い時期の食事 ・規則正しい食事 ・清涼飲料水のとり方	規則正しいリズムで丈夫な体を作ろう（重・健） ・夏ばての回復 ・食生活のリズム ・栄養、運動、休養の大切さ	和やかに会食をしよう（社） ・会食の態度や習慣 ・会食の仕方の工夫	感謝の気持ちで食事をしよう（感・重・文・社） ・自然の恵みや食べ物の尊さを知り、食べ物を作る人々に感謝する	寒さに負けない食事をしよう（重・健・選） ・病気の予防と食べ物 ・冬の食事と栄養 ・冬の食中毒	好き嫌いをしないで残さず食べよう（重・健・選） ・進んで偏食をなくす ・個人差に応じた盛りつけ ・学校給食の歴史	食事と健康のかかわりを知ろう（重・健・） ・主食、主菜、副菜のある食事 ・日本型の食生活の見直し	一年間の食生活を振り返ろう（重） ・当番としての責任 ・健康を考え、よりよい食事ができたかを振り返る	
	学級活動		朝食の大切さ（重） 移動教室の準備（重）	歯を大切に（健）	夏の健康な生活（健） ・夏の食事 ・上手な水分補給	2学期の目標（健）	バランスのよい食べ方（重・健・選） ・主食、主菜、副菜	かぜの予防（健） 感謝の気持ちを表そう（感）	冬休みの過ごし方（健）				春休みの過ごし方（健） ・早ね、早起き、朝ごはん
	学校行事等	発育測定（健）	遠足（社・感）	食育月間（重）		運動会（社）		学習発表会（社）	個人面談（健）				
献立作成の配慮	旬の食材及び取り入れたい食材	根三つ葉、ふき、ピーマン、かぶ、メロン、オレンジ	かつお、アスパラ、そらまめ、グリーンピース、きゅうり、玉葱、メロン	夏みかん、すいか、アスパラ、メロン、さくらんぼ	うなぎ、とうもろこし、えだまめ、なす、すいか、きゅうり、トマト、もも	さんま、なし、ぶどう、生しいたけ、さつまいも、ぶどう	ごぼう、ねぎ、いわし、りんご、さつまいも、鮭	ごぼう、ねぎ、いわし、ほうれん草、白菜、ブロッコリー、柿、りんご	たこ、えび、ごぼう、れんこん、大根、ねぎ、里芋、ほうれん草、春菊	白菜、カリフラワー、みかん	カリフラワー、いちご、みかん、いよかん	にら、ブロッコリー、いちご、じゃがいも、オレンジ	
	地場産物の利用	あさり、うど、とびうお	あさり、とびうお、大根、キャベツ	玉葱、キャベツ、きゅうり、ナス、にんじん	とびうお、むろあじ、玉葱、きゅうり、にんじん、長ネギ、ナス、トマト、とうもろこし	とびうお、ほうれん草	小松菜、キャベツ、里芋	キャベツ、ブロッコリー、大根、じゃがいも	小松菜、カリフラワー、長ネギ	小松菜、かぶ、里芋	小松菜、うど、かぶ	里芋、小松菜	
	食文化の伝承	お花見（桜の花ちらし）			土用の丑（鰻）		お月見（お月見団子）		文化の日（菊花ご飯）	冬至（冬至もち、かぼちゃ）	お正月（白玉ぜんざい）	節分（大豆ご飯、いわし、煎り大豆）	
	その他	入学祝い献立	青空給食（お弁当給食）	虫歯予防デー（豆入りきんぴら）		ふれあい給食	バイキング給食		リクエスト給食	給食週間	リザーブ給食	卒業祝い給食	
保護者・地域との連携	給食だよりの発行・食事の量	給食試食会 ・朝食の大切さ	学校公開週間食に関する講習会 ・食中毒予防	学校保健委員会 ・夏休みの生活	親子料理室	家庭教育学級 ・野菜の大切さ	招待給食 ・東京の地場産物	栄養個別指導 ・かぜの予防	給食週間 ・運動と栄養	学校保健委員会 ・バランスのとれた食生活	心の栄養		

※ 〈 〉内は、食に関する指導の内容を示す。 〈重〉食事の重要性 〈健〉心身の健康 〈選〉食品を選択する力 〈感〉感謝の心 〈社〉社会性 〈文〉食文化

●「食に関する指導」の年間指導計画（小学校第6学年） 記入例

健康教育目標		生涯にわたる心身の健康の保持増進を目指し、基本的な生活習慣を身に付け、健康的な生活を実践できる態度を身に付ける。											
食育の目標		バランスのとれた食事の大切さが分かり、簡単な調理ができる。											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
教科・道徳・総合的な学習の時間	社会	日本の歴史 1 米作りの村から古墳のくにへ(文) ・稲作が伝わったころの生活の様子や道具等について調べ、米飯の起源について関心を高める。 2 聖武天皇と奈良の大仏(文) ・貴族の食生活と当時の庶民の食事を比べ、貴族の生活について関心を高める。 3 源頼朝と鎌倉幕府(文) ・貴族の生活と武士の生活を食事の視点で調べ、武士による政治が始まった背景の一端を捉える。 7 明治維新をつくりあげた人々(文) 8 世界に歩み出した日本(文) ・明治時代になってからの食生活の変化を調べること、文明開化や欧米化政策による近代化を進めたことを理解する。 9 長く続いた戦争と人々の暮らし 10 新しい日本、平和な日本へ(文) ・戦時下の食生活について調べたり、当時の食事を作って食べたりすることにより当時の国民が被害を受けた生活の様子的一端をとらえる。											
	理科	生きていくための体の仕組み(重・健) ・食べ物は、口、胃、腸などを通る間に消化、吸収されることや、人間の成長や生活を支える栄養となることを理解する。 日光と植物(感) ・植物の葉に日光が当たるとでんぷんができることから、植物は自ら養分を作り出すことを理解する。 生き物どうしのかかわり(重) ・生きている植物体や枯れた植物体は動物によって食べられることを理解し、生命を尊重する態度を育てる											
	家庭	朝食に合うおかずを作る(重・健・選) ・目的や食べる人の好みを考えて材料を組み合わせ、手順や用具等について調べ、調理の計画を立てる。 ・1食分の食事を考えるときは、食品の組み合わせが大切であることを理解する。 楽しい食事を工夫しよう(社・文) ・食器への盛り付け方や、配膳の仕方、みんなで楽しく食べるための会話の工夫などを考える。											
	体育科(保健領域)	病気の予防(重・健) ・病気は、病原体、体の抵抗力、生活行動、環境がかかわり合って起こること。また、栄養状態を良好にする等の抵抗力を高めることが大切であることを理解する。 病気の予防(重・健・選) ・生活習慣病など生活行動が主な要因となって起こる病気の予防には、栄養の偏りのない食事や口腔の衛生など、望ましい生活習慣を身に付けることが必要であること。また、喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は、健康を損なう原因となることを理解する。											
	道徳	※ 道徳の時間では、「食」を題材とした読み物資料等を扱うことで食育の充実を図ることができる。特に、下記の価値項目は食育の充実の観点から見て関連が深いものである。 主として自分自身に関すること 1-1) 思慮・節度・節制 主として他の人とのかかわりに関すること 2-1) 礼儀 2-5) 尊敬・感謝 主として自然や崇高なものとのかかわりに関すること 3-1) 自然愛 3-2) 生命尊重 主として集団や社会とのかかわりに関すること 4-2) 公徳心・規則尊重・権利義務 4-4) 勤労・社会奉仕 4-5) 家族愛 4-7) 郷土愛・愛国心 4-8) 国際理解 導入の工夫 ・自然環境が動植物に与える影響や自然環境の破壊、そして植物との関係を分かりやすく問うクイズによって、学習への動機付けを図る。3-1) (感) 展開の工夫 ・資料による話し合いにつなげて、例えば、箸の持ち方や食器の扱い方など食事のマナーに関する疑似体験活動を取り入れ、日常の各自の体験について話し合い、礼儀正しく真心をもって行動しようとする態度を育てる。2-1) (社・文) 終末の工夫 ・農業や漁業に携わる人々の働く姿や働いているときの思いを記した資料をもとに話し合った授業の最後で、例えば、関連する新聞記事やメッセージなどを聞いて、食物を生産する大切さを確かめ、進んで働くこととする気持ちを高める。4-4) (感)											
	他教科												
	総合的な学習の時間	「食」を考える(重・健・選・感・文) ・1杯の味噌汁からスタートし、食料自給率やフードマイレージ、環境問題などについて考察する。											
	特別活動	給食の時間における食に関する指導	給食について知ろう(重・健) ・食べ物には、それぞれ異なる働きがあること	朝食の大切さを知ろう(重・健・選) ・バランスのとれた朝食を作ることができる	よくかんで食べよう(重・健) ・よくかむことの大切さと、かみ応えのある食べ物	夏の健康について考えよう(重・健・選) ・3食食べることの必要性を理解する ・体によい飲み物を選ぶ	食事と運動について考えよう(重・健) ・丈夫な体を作るには、栄養と運動が大切なことを理解して、実行に向けてめあてをもつ	旬の食べ物について知ろう(重・健・文) ・旬の食べ物は、栄養面でも優れていることが分かる	郷土の味にふれよう(重・感・社・文) ・郷土料理の特色を知り、昔の人の知恵と工夫 ・地産地消	食べ物と健康について知ろう(重・感・社・文) ・塩分、糖分の過剰摂取や欠乏について考える	食物繊維をとろう(重・健・選) ・食物繊維の大切さを理解し、食物繊維を多く含む食べ物を進んで食べる	豆類に親しもう(重・健・文) ・豆類の栄養が分かり、進んで食べようとする	食生活について考えよう(社・文) ・日本の伝統食と世界の料理を知る ・家族の一員としての自覚をもち、家族の食事を作る
		給食指導	給食の仕方を覚えよう(社) ・身支度の確認 ・自主的に準備 ・協力して片付け	食事のマナーを身に付けよう(社) ・食事のマナーの実行 ・会話の工夫	衛生に気を付けて食事をしよう(健) ・手洗いの必要性和習慣 ・服装、室内等の清潔	夏の食生活と健康について考えよう(重・健) ・暑い時期の食事 ・規則正しい食事 ・清涼飲料水のとり方	規則正しいリズムで丈夫な体を作ろう(重・健) ・夏バテの回復 ・食生活のリズム ・栄養、運動、休養の大切さ	和やかに会食をしよう(社) ・会食の態度や習慣 ・会食の仕方の工夫	感謝の気持ちで食事をしよう(感・重・文・社) ・自然の恵みや食べ物の尊さを知り、食べ物を作る人々に感謝する	寒さに負けない食事をしよう(重・健・選) ・病気の予防と食べ物 ・冬の食事と栄養 ・冬の食中毒	好き嫌いをしないで残さず食べよう(重・健・選) ・進んで偏食をなくす ・個人差に応じた盛りつけ ・学校給食の歴史	食事と健康のかかわりを知ろう(重・健・文) ・主食、主菜、副菜のある食事 ・日本型の食生活の見直し	一年間の食生活を振り返ろう(重) ・当番としての責任 ・健康を考え、よりよい食生活を送ることができたのかを振り返る
		学級活動	安全に気を付けた給食の準備(選) 成長期に必要な栄養(健)	朝食の大切さ(重) 移動教室の準備(重)	歯を大切に(健)	夏の健康な生活(健) ・夏の食事 ・上手な水分補給 ・臨海学園の準備(重)	運動と健康(健)	大切な日(健)		冬の健康な生活(健) ・かぜの予防			心と体の成長を振り返ろう(健) ・バイキング給食前指導
学校行事等		発育測定(健)	遠足(社・感)	食育月間(重)		運動会(社)		学習発表会(社)	個人面談(健)				
献立作成の配慮	旬の食材及び取り入れたい食材	根三つ葉、ふぎ、ピーマン、かぶ、メロン、オレンジ	かつお、アスパラ、そらまめ、グリーンピース、きゅうり、玉葱、メロン	夏みかん、すいか、アスパラ、メロン、さくらんぼ	うなぎ、とうもろこし、えだまめ、なす、すいか、きゅうり、トマト、もも	さんま、なし、ぶどう、生しいたけ、さつまいも、ぶどう	ごぼう、ねぎ、いわし、ほうれん草、白菜、ブロッコリー、柿、りんご	ごぼう、ねぎ、いわし、ほうれん草、白菜、ブロッコリー、柿、りんご	たご、えび、ごぼう、れんこん、大根、ねぎ、里芋、ほうれん草、春菊	白菜、カリフラワー、みかん	カリフラワー、いちご、みかん、いよかん	にら、ブロッコリー、いちご、じゃがいも、オレンジ	
	地場産物の利用	あさり、うど、とびうお	あさり、とびうお、大根、キャベツ	玉葱、キャベツ、きゅうり、ナス、にんじん	とびうお、むろあじ、玉葱、きゅうり、にんじん、長ネギ、ナス、トマト、とうもろこし	とびうお、ほうれん草	小松菜、キャベツ、里芋	キャベツ、ブロッコリー、大根、じゃがいも	小松菜、カリフラワー、長ネギ	小松菜、かぶ、里芋	小松菜、うど、かぶ	里芋、小松菜	
	食文化の伝承	お花見(桜の花ちらし)			土用の丑(鰻)	お月見(お月見団子)		文化の日(菊花ご飯)	冬至(冬至もち、かぼちゃ)	お正月(白玉ぜんざい)	節分(大豆ご飯、いわし、煎り大豆)		
	その他	入学祝い献立	青空給食(お弁当給食)	虫歯予防デー(豆入りきんぴら)		ふれあい給食	バイキング給食		リクエスト給食	給食週間	リザーブ給食	卒業祝い給食	
保護者・地域との連携	給食だよりの発行 ・食事の量	給食試食会 ・朝食の大切さ	学校公開週間食に関する講習会 ・食中毒予防	学校保健委員会 ・夏休みの生活	親子料理教室 ・野菜の大切さ	家庭教育学級 ・東京の地場産物	招待給食 ・日本食のよさ	栄養個別指導 ・かぜの予防	・運動と栄養	学校保健委員会 ・バランスのとれた食生活	・心の栄養		

※ 〈 〉内は、食に関する指導の内容を示す。 〈重〉食事の重要性 〈健〉心身の健康 〈選〉食品を選択する力 〈感〉感謝の心 〈社〉社会性 〈文〉食文化

●「食に関する指導」の年間指導計画（中学校 社会科 理科 保健体育科） 記入例

健康教育目標		生涯にわたり健康な生活が送れるよう、健康・安全に関する実践力を育成する。				
食育の目標		<ul style="list-style-type: none"> ・自分の生活や将来の課題を見つけ、朝食を必ず摂るなど、望ましい食習慣を理解して、実践する力を身に付ける。 ・食文化や食品の生産・流通について理解を深め、食事を通して豊かな心と望ましい人間関係を構築できる。 ・食物の働きや栄養について理解し、献立・調理にも関心をもち、日常生活に生かしていくことができる。 				
		I期（4月・5月・6月）	II期（7月・8月・9月）	III期（10月・11月・12月）	IV期（1月・2月・3月）	
教科・道徳・総合的な学習の時間	社会科	地理的分野	第1学年 日本の各地はどのような姿をしているのだろうか〈文〉 各都道府県の食に関する特産物などを調べ、日本地図に表現するを通してとらえる。	第1学年 身近な地域を調べよう〈文〉 生活をしている地域の食に関する課題を見つけ、進んで調べる。 第1学年 都道府県を調べよう〈文・感〉 農作物づくりをしている地域の土地利用を調べ、地域で作られている農作物などに関する資料、統計等のグラフ化、主題図の作成、レポートや発表の工夫など、調査結果の表現を工夫する。	第1学年 都道府県を調べよう〈文〉 全域としての都道府県(都道府県内の地域差)、基域としての都道府県(他県との比較)の両面から特色を追求し、農業と気候との関連などを考察する。	
		歴史的分野	第1学年 稲作による生活の変化〈重・文〉 農耕の広がりによる食生活の変化をとらえたり、三内丸山遺跡や吉野ヶ里遺跡等の遺跡や、土器、青銅器等の遺物から、縄文時代と弥生時代の生活の変化を考察する。	第1学年 律令制のもとでの人々の暮らし〈文〉 当時の農民の生活に興味をもち、律令政治と農村のかかわりについて考える。	第1学年 人々の努力と産業の発達〈文〉 江戸時代の人々の食生活について調べ、地域の特色を生かした農業や水産業を選んで調べ、まとめる。	
		公民的分野	第2学年 世界の国々を調べよう〈重・文〉 全域としての国(国内の地域差)、基域としての国(他国との比較)の両面から特色を追求し、農業と気候の関係などを考察する。	第2学年 町の開化・村の開化〈文〉 明治時代になって人々の生活がどのように変化したか、富国強兵・殖産興業の具体的内容を調べたり、日本の産業革命の特色と人々の生活の変化をとらえる。	第2学年 さまざまな特色を関連づけてみた日本〈重・文・感〉 食料自給率が低い日本が食生活が豊かな理由を、これまでの学習の成果をもとに考察する。	
	理科	第2分野	第3学年 現代社会の歩みと私たちの生活〈文〉 家電品の普及や食生活の変化に関するさまざまな資料を収集し、生活が便利になったなどの変化のよい面だけでなく、食料自給率などのそうでない面についても考察する。	第3学年 個人と社会生活〈文〉 食事に関して家庭内の約束ごとについて話し合ったり、家族関係、食生活などについてのアンケートをとったり、その結果から、現代社会における孤立化(孤食化)などについて考察する。	第2学年 長びく戦争と苦しい生活〈文〉 戦時中の食生活の様子を調べ、戦争の惨禍がすべての国民に及ぶことが「総力戦」の特徴であることを理解する。	第2学年 高度経済成長とよばれる発展〈健・文〉 高度経済成長と人々の食生活の変化について調べ、豊かになった側面と社会問題をかかえた側面の両面があることを考察する。
			第1学年 植物の生活と種類〈感〉 植物の分類の学習と関連させて、身の回りにある野菜が植物体のどの部分にあたるかについて理解する。	第2学年 動物の生活と種類〈重・感〉 動物によって食べ物やそのとり方が異なることについて考察し、生きていく上で食べ物は欠かせないことを理解する。	第3学年 世界平和の実現を目指して〈重・文〉 人口問題、食料問題について調査したり、飢餓に苦しむ世界の国を調べたりして、よりよい社会を築くために、何ができるかを考える。	
			第2学年 植物の生活と種類〈重〉 食べ物の中の養分や養分のとり方の学習を通して、人間の生活エネルギーとなる栄養について考察し、栄養分をとる必要性について理解する。	第3学年 自然と人間〈重・感〉 食物連鎖の学習を通して、生物同士は食べ物でつながっていることを理解する。		
	保健体育科	保健分野	第3学年 健康な生活と病気の予防①〈重・健〉 人間の健康は生活行動と深くかかわっており、健康の保持増進を図るためには、年齢、生活環境等に応じた食事、適切な運動、休養及び睡眠の調和の取れた生活が必要であることを理解する。	第3学年 健康な生活と病気の予防②〈重・健〉 感染症は、病原体が環境を通じて主体に感染することによって起こる病気であり、適切な対策を講ずることにより予防できること、また、栄養状態を良好にして体の抵抗力を高めることが有効であることを理解する。	第1学年 心身の発達と心の健康〈重・健〉 無理なダイエットがもたらす、様々な悪影響について理解する。 第2学年 健康と環境〈重・健〉 体内の水分が、栄養物質や酸素の運搬、老廃物の排出など、生命を保つために重要な役割を果たしていることを理解する。	

※ 〈 〉内は、食に関する指導の内容を示す。 〈重〉食事の重要性 〈健〉心身の健康 〈選〉食品を選択する力 〈感〉感謝の心 〈社〉社会性 〈文〉食文化

●「食に関する指導」の年間指導計画（中学校 技術・家庭科 道徳 特別活動等） 記入例

健康教育目標		生涯にわたり健康な生活が送れるよう、健康・安全に関する実践力を育成する。													
食育の目標		<ul style="list-style-type: none"> 自分の生活や将来の課題を見つけ、朝食を必ず摂るなど、望ましい食習慣を理解して、実践する力を身に付ける。 食文化や食品の生産・流通について理解を深め、食事を通して豊かな心と望ましい人間関係を構築できる。 食物の働きや栄養について理解し、献立・調理にも関心をもち、日常生活に生かしていくことができる。 													
		Ⅰ期（4月・5月・6月）			Ⅱ期（7月・8月・9月）			Ⅲ期（10月・11月・12月）			Ⅳ期（1月・2月・3月）				
教科・道徳・総合的な学習の時間	技術・家庭科 家庭分野	第1学年 私たちの食生活〈重・健・選〉 ・五大栄養素に関する基礎的事項を学習する。 ・中学生期の栄養の特徴を、自分の食事をもとに考察する。			第1学年 私たちの食生活〈重・健・選〉 食品群別摂取量の目安や食品の組合せなどの知識を生かして、中学生に必要な栄養量を満たす1日分の献立の作成を考える。			第1学年 私たちの食品の選択と調理〈重・健・選〉 調理実習を通し、魚・肉・牛乳・野菜などの食品を、煮る、焼く、炒めるなどの加熱調理の仕方や、食品の衛生的な取り扱い方を身に付ける。							
		第2学年 わたしたちと家族、地域〈健・社・感〉 家庭は、衣食住や安全・保護などの基本的な要求を充足し、家族とのかかわりの中で心の安定や安らぎを得ていることについて、実習などを通して理解を深める。			第2学年 わたしたちの消費と環境〈社・選〉 家庭生活が物資やサービスを選択、購入及び活用することによって成り立っていることを理解して、消費者が適切な行動をとることの必要性について考察する。										
		第3学年 私たちのより豊かな食生活〈重・健・選〉 スポーツと栄養の関係や、成長と栄養の関係などから、自己の食生活を振り返り、問題点について考察し、よりよくする工夫を考える。			第3学年 私たちのより豊かな食生活〈重・健・選・文〉 会食の学習では、会食の案内、食事の内容やテーブルセッティングなど、各自の創意工夫を生かして実施する。										
	他教科														
道徳		<p>※ 道徳の時間では、「食」を題材とした読み物資料等を扱うことで食育の充実を図ることができる。特に、下記の価値項目は食育の充実の視点から見て関連が深いものである。</p> <p>主として自分自身に関すること 1-（1） 基本的な生活習慣 主として他の人とのかかわりに関すること 2-（1） 礼儀 2-（2） 感謝・思いやり 主として自然や崇高なものとのかかわりに関すること 3-（1） 自然愛・畏敬の念 3-（2） 生命尊重 主として集団や社会とのかかわりに関すること 4-（5） 勤労・社会奉仕・公共の福祉 4-（6） 家族愛 4-（8） 郷土愛 4-（9） 愛国心 4-（10） 国際理解・人類愛</p>													
総合的な学習の時間		<p>第1学年 部活動と食事（飲料水）〈重・健・選〉 スポーツ活動と栄養の関係や、望ましい飲料水のとり方などを調べ、食生活の改善を図る。</p> <p>第2学年 休みの日はエコクッキング〈重・健・選〉 環境にやさしい生活とはどのようなものか、調べたり調理体験をしたりして自分たちにできることを考える。</p> <p>第3学年 和を見つめよう〈重・健・社・文〉 狂言などの古典芸能との出会いを通し、現在も脈々と受け継がれている日本文化（芸能・食文化など）について調べたり、体験したりして理解を深める。</p>													
特別活動	給食の時間	給食目標	朝食の大切さを見直そう〈重・健〉			夏を健康に過ごすための食事について考えよう〈重・健〉			日本食を見直し、よさを知ろう〈文〉			楽しい給食時間のすごし方を考えよう〈重・健〉			
		内容	朝食をしっかり食べよう〈重・健〉 ・朝食の必要性	健康な体を作ろう〈健〉 ・バランスのとれた食事 ・食品群の働きや栄養素	1日3度の食事をしっかりとうろう〈重・健〉 ・規則正しい食習慣 ・生活リズム	暑さに負けない体を作ろう〈健〉 ・夏の食生活 ・水分補給 ・食事作りの手伝い		バランスのよい食事をしよう〈重・健・選〉 ・主食、主菜、副菜の組み合わせと量	和食のよさを知ろう〈文〉 ・魚、豆、野菜、海藻類の大切さ	自分の適正体重を維持しよう〈健〉 ・適正体重	自分の食生活を見直そう〈健〉 ・脂質、塩分、糖分の弊害 ・間食、夜食の摂り方	日本の食文化や行事食を理解し、楽しもう〈社・文〉 ・日本の食文化 ・人への気遣い	自然と食べ物とのかかわりを理解し、感謝の気持ちをもとう〈感〉 ・自然と食べ物 ・流通のプロセス	心と身体の健康づくりをしよう〈健〉 ・食の楽しさ、大切さ	
	給食指導	給食の手順や係分担を覚えよう〈社〉 ・準備、後片付けの仕方 ・当番の身支度	給食時間を守り、楽しく食事をしよう〈社〉 ・決められた時間に食べる ・グループ作りの工夫	衛生的な食習慣を身に付けよう〈健〉 ・梅雨時の衛生 ・手洗いの励行	暑さに負けない食生活を送ろう〈健〉 ・夏バテ防止の食事 ・夏の健康管理		健康的な生活リズムを考えよう〈健〉 ・生活リズム ・栄養、運動、休養、睡眠	自分の食生活を見直そう〈健〉 ・望ましい食習慣	感謝の気持ちをもって食事をしよう〈感〉 ・食料の生産や調理に携わる人々への感謝の心	寒さに負けない食生活を送ろう〈健〉 ・かぜを予防するための食事	楽しい雰囲気ですべて食事をしよう〈社〉 ・食事のマナー ・給食の目的と役割	よい姿勢でよくかんで食べよう〈健・重〉 ・よい姿勢 ・かむことの必要性	一年間の給食活動を振り返ろう〈社〉 ・健康的な食習慣 ・食生活の改善		
	学級活動	第1学年 規則正しい生活と食事〈重・健〉 第2学年 健康な生活：歯の仕組みや働き〈健〉 第3学年 健康な生活：歯と歯肉のチェック〈健〉			第1学年 暑い時期の生活：なるべく多くの食品をとろう〈重・健〉 第2学年 暑い時期の生活：水分のとり方〈健〉 第3学年 暑い時期の生活：熱中症のメカニズムと対処方法〈健〉						第1学年 寒い時期の健康管理〈健〉 第2学年 間食と夜食のとり方、選び方〈健〉 第3学年 生活習慣病と食習慣：和食のよさを見直そう〈健・文〉				
学校行事等		発育測定・定期健康診断〈健〉			林間学園〈社〉			文化発表会〈社〉							
献立作成の配慮	旬の食材及び取り入れたい食材		根三つ葉、ふき、ピーマン、かぶ、メロン、オレンジ	かつお、アスパラ、そらまめ、グリーンピース	夏みかん、すいか、アスパラ、メロン、さくらんぼ	うなぎ、とうもろこし、えだまめ、なす、すいか、きゅうり、トマト		さんま、なし、ぶどう、生しいたげ、さつまいも	ごぼう、ねぎ、いわし、りんご、さつまいも、鮭	ごぼう、ねぎ、いわし、ほうれん草、白菜	たこ、えび、ごぼう、れんこん、大根、ねぎ、里芋	白菜、カリフラワー、みかん	カリフラワー、いちご、みかん、いよかん	にら、ブロッコリー、いちご、じゃがいも	
	地場産物の利用		あさり、うど、とびうお	あさり、とびうお、大根、キャベツ	玉葱、キャベツ、きゅうり、ナス	とびうお、むろあじ、玉葱、きゅうり、にんじん		とびうお、ほうれん草	小松菜、キャベツ、里芋	キャベツ、ブロッコリー、大根	小松菜、カリフラワー、長ネギ	小松菜、かぶ、里芋	小松菜、うど、かぶ	里芋、小松菜	
	食文化の伝承		お花見（桜の花ちらし）			土用の丑（鰻）		お月見（お月見団子）		文化の日（菊花ご飯）	冬至（冬至もち、かぼちゃ）	お正月（白玉ぜんざい）	節分（大豆ご飯、いわし、煎り大豆）		
	その他		入学祝い献立	青空給食（お弁当給食）	虫歯予防デー（豆入りきんぴら）			ふれあい給食	バイキング給食		リクエスト給食	給食週間	リザーブ給食	卒業祝い給食	
保護者・地域との連携		給食だよりの発行			・食事の量	・朝食の大切さ	・食中毒予防	・夏休みの生活	・野菜の大切さ	・東京の地場産物	・日本食のよさ	・かぜの予防	・運動と栄養	・豆と食生活	・心の栄養

※ 〈 〉内は、食に関する指導の内容を示す。 〈重〉食事の重要性 〈健〉心身の健康 〈選〉食品を選択する力 〈感〉感謝の心 〈社〉社会性 〈文〉食文化

●「食に関する指導」の年間指導計画（高等学校 全日制）記入例

健康教育目標		健康の保持増進の意義を理解し生徒自らが実践できる能力と態度を育てる。									
食育の目標		食生活に関する知識と技術を習得し自らの健康を適切に管理していく資質を育てる。									
		Ⅰ期（4月・5月・6月）		Ⅱ期（7月・8月・9月）			Ⅲ期（10月・11月・12月）			Ⅳ期（1月・2月・3月）	
教科・科目・総合的な学習の時間	地理歴史	1年 地理A 地域性を踏まえてとらえる現代世界の課題〈文〉 内容 イ(ア)・食料問題の解決には各国の取組とともに国際協力が必要であることについて考察させる。 2年 地理B 現代世界の系統的地理的考察〈文〉 内容ウ ・人々の衣食住などから、適切な事例を取り上げ、世界の都市・村落、生活文化を大観させる。 現代世界の諸課題の地理的考察〈文〉 内容カ・食料問題の解決には地域性を踏まえた国際協力が必要であること考察させる。 日本史A 歴史と生活〈文〉 内容ア・衣食住の変化を社会的な背景と関連付けて追求させる。 3年 日本史B 歴史の考察〈文〉 内容イ(ア)・衣食住の変化などに着目し、日本人の生活様式や精神生活の推移について追求させる。 世界史B 世界への扉〈文〉 内容イ・衣食住などの日常生活からも世界史を捉える。									
	理科	1年 2年 3年 化学Ⅱ 生活と物質〈社〉 内容(2)ア(ア)・食品中の主な成分の構造や性質、反応を理解させる。									
	保健体育	1年 保健 現代社会と健康〈重・健〉 内容イ・生活習慣病を予防するには、食事・運動・休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践及び喫煙、飲酒に関する適切な意志決定や行動選択を学ばせる。 2年 保健 社会生活と健康〈重・健・社〉 内容イ・環境と健康、環境と食品の保健、労働と健康について理解させる。 3年									
	家庭	1年 家庭基礎 家族の生活と健康（ア食生活の管理と健康）〈重・健・選・文・環〉 内容(2)ア ・栄養・食品、調理、食品衛生などに関する基礎的な知識と技術を習得させ、家族の食生活を健康で安全に営むことができるようにする。 2年 家庭総合 生活の科学と文化（ア食生活の科学と文化）〈重・健・選・文・環〉 内容(4)ア・栄養、食品、調理などについて化学的に理解させるとともに食生活の文化に関心をもたせ、必要な技術を習得させて充実した食生活を営むことができるようにする。 生活技術 食生活の設計と調理（ア家族の食生活と栄養 イ食品と調理 ウ食生活の管理）〈重・健・選・文・環〉 内容(4)ア・イ・ウ・栄養、食品、調理などに関する知識と技術を習得させ、充実した食生活を営むことができるようにする。 3年 「フードデザイン」「食文化」「調理」「栄養」「食品」「食品衛生」「公衆衛生」〈重・健・選・文・環〉									
	総合的な学習の時間	進路学習 〈健・感・社〉 内容3ウ ・自己の在り方生き方や進路について考察する学習活動 課題学習 〈重・健・選・文〉 内容3アイ・福祉・健康などの横断的・総合的課題についての学習 ・生徒が進路等に応じて設定した課題について深化、総合化を図る学習									
	特別活動	ホームルーム活動	個人及び社会の一員としての在り方生き方、健康や安全に関すること 〈重・健・社〉 内容(2)イ・食事・運動・休養の重要性と余暇の活用 学業生活の充実、将来の生き方と進路の適切な選択決定に関すること 〈重・健〉 内容(3)ウ・自己の在り方生き方や進路について考察する学習活動 個人及び社会の一員としての在り方生き方 〈健・選・社・文〉 内容(2)イ・食事・運動・休養の重要性と余暇の活用								
	学校行事等	定期健康診断〈健〉 体育祭〈健・社〉 新入生オリエンテーション		文化祭〈選・社〉			球技大会〈健・社〉			修学旅行〈社〉	
	家庭・地域との連携	学校公開 学校運営連絡協議会 学校保健委員会					学校運営連絡協議会 学校保健委員会			三者面談〈健〉 学校説明会 新入生説明会 学校運営連絡協議会 学校保健委員会	
	その他	〇〇月のテーマ「△△△△△」									

※ 〈 〉内は、食に関する指導の内容を示す。 〈重〉食事の重要性 〈健〉心身の健康 〈選〉食品を選択する力 〈感〉感謝の心 〈社〉社会性 〈文〉食文化 〈環〉食環境

●「食に関する指導」の年間指導計画（高等学校 定時制）記入例

健康教育目標		生涯を通じた健康づくりを、主体的に取り組み、実践する力を養う											
食育の目標		①食生活の現状と課題について考えさせる ②健康と栄養、運動、休養及び睡眠とのかかわりについて理解させる ③人との一生と食に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ生活の充実向上を図る実践的な態度を養う ④健康の保持増進に配慮した食生活の工夫ができるようにする											
		Ⅰ期（4月・5月・6月）			Ⅱ期（7月・8月・9月）			Ⅲ期（10月・11月・12月）			Ⅳ期（1月・2月・3月）		
教科・科目・総合的な学習の時間	地理歴史	1年 地理A 地域性を踏まえてとらえる現代世界の課題〈文〉 内容 イ(ア)・食料問題の解決には各国の取組とともに国際協力が必要であることについて考察させる。 2年 地理B 現代世界の系統的地理的考察〈文〉 内容 ウ ・人々の衣食住などから、適切な事例を取り上げ、世界の都市・村落、生活文化を大観させる。 現代世界の諸課題の地理的考察〈文〉 内容カ・食料問題の解決には地域性を踏まえた国際協力が必要であること考察させる。 日本史A 歴史と生活〈文〉 内容ア・衣食住の変化を社会的な背景と関連付けて追求させる。 3年 日本史B 歴史の考察〈文〉 内容イ(ア)・衣食住の変化などに着目し、日本人の生活様式や精神生活の推移について追求させる。 世界史B 世界への扉〈文〉 内容イ・衣食住などの日常生活からも世界史を捉える。 4年											
	理科	1年 2年 3年 化学Ⅱ 生活と物質〈社〉 内容(2)ア(ア)・食品中の主な成分の構造や性質、反応を理解させる。 4年											
	保健体育	1年 保健 現代社会と健康〈重・健〉 内容イ・生活習慣病を予防するには、食事・運動・休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践及び喫煙、飲酒に関する適切な意志決定や行動選択を学ばせる。 2年 保健 社会生活と健康〈重・健・社〉 内容イ・環境と健康、環境と食品の保健、労働と健康について理解させる。 3年 4年											
	家庭	1年 家庭基礎 家族の生活と健康（ア食生活の管理と健康）〈重・健・選・文・環〉 内容(2)ア ・栄養・食品、調理、食品衛生などに関する基礎的な知識と技術を習得させ、家族の食生活を健康で安全に営むことができるようにする。 2年 家庭総合 生活の科学と文化（ア食生活の科学と文化）〈重・健・選・文・環〉 内容(4)ア・栄養、食品、調理などについて化学的に理解させるとともに食生活の文化に関心をもたせ、必要な技術を習得させて充実した食生活を営むことができるようにする。 生活技術 食生活の設計と調理（ア家族の食生活と栄養 イ食品と調理 ウ食生活の管理）〈重・健・選・文・環〉 内容(4)ア・イ・ウ・栄養、食品、調理などに関する知識と技術を習得させ、充実した食生活を営むことができるようにする。 3年 「フードデザイン」「食文化」「調理」「栄養」「食品」「食品衛生」「公衆衛生」〈重・健・選・文・環〉 4年											
	他教科												
	総合的な学習の時間												
特別活動	給食の時間	①学校給食を理解する〈重・健〉 ②4つの基礎食品について学び、バランスよく食べる習慣を身に付ける〈重・選〉 ③給食を基準に、自分の食生活の問題点を探る〈健〉			①生活リズムを整える食事の取り方を考える〈重〉 ②自分に必要な栄養量について学ぶ〈健〉 ③感謝の気持ちを持って食事をする〈感〉 ④外食の上手な利用法について学ぶ〈選〉			①望ましい食習慣について学ぶ〈選〉 ②伝統行事や郷土食など、食文化に触れる〈社〉 ③一年間の食生活の反省と課題〈重〉					
	給食指導	・食事のマナー〈重・社〉 ・食堂の使い方〈社〉	・6つの基礎食品〈重・健〉 ・不足がちな栄養素〈選〉	・手洗いの励行と食中毒予防〈健〉 ・丈夫な歯や骨を作る食事〈健・選〉	・水分の取り方〈健〉 ・熱中症予防〈健〉 ・夏休み中の食生活〈重・選〉	・和食の良さを学ぶ〈文・選〉 ・食べ物の旬〈文〉	・運動と食事〈重・健〉 ・目に良い食べ物〈選・健〉	・食にかかわる産業〈文〉 ・残菜について〈感〉	・風邪予防の食事〈健〉 ・冬休みの過ごし方	・日本の食文化〈文〉 ・海外の料理〈文〉	・夜食、間食の摂り方について〈健・選〉	・一年間の食生活を振り返る〈重・健・選〉	
	ホームルーム活動	心身の健康と食事〈重・健・感〉 定期健康診断の結果から心身の健康状態と食事・運動休養との関係を考える			季節と健康〈重・健・選〉 食中毒や熱中症など気候や時期に必要な知識と予防法を学ぶ			食の安全〈社・文・選〉 文化祭における食品提供の諸注意について知識を学び、実践する			日本の食文化〈文〉 郷土料理の地理的要因や歴史などを知り、文化を学ぶ		
	献立作成の配慮	ふき・筍・玉ねぎ・グリーンピース・じゃがいも	鰹・鰯・空豆・ごぼう・キャベツ・オレンジ	アスパラ・人参・さくらんぼ・びわ・メロン	鯛・とうもろこし・なす・トマト・ピーマン・すいか	さんま・さつまいも・里いも・梨	鮭・栗・里いも・しめじ・しいたけ	鯖・ブロッコリー・ねぎ・しいたけ・りんご・柿	ほうれん草・ねぎ・小松菜・白菜・いちご・みかん	鯛・大根・小松菜・白菜・みかん・いちご	鯖・いちご・みかん・いよかん	菜花・いよかん・はっさく	
学校行事等	入学祝い			むし歯予防週間			敬老の日			体育の日			
家庭・地域との連携	新入生説明会 学校運営連絡協議会 学校保健委員会			球技大会〈健・社〉 健康講話〈重・健・感〉			文化祭〈社〉			修学旅行〈社〉			
		○給食だよりの発行 ○アレルギーや食事制限などへの対応 ○必要に応じて家庭や関係機関との連携											

※ 〈 〉内は、食に関する指導の内容を示す。 〈重〉食事の重要性 〈健〉心身の健康 〈選〉食品を選択する力 〈感〉感謝の心 〈社〉社会性 〈文〉食文化 〈環〉食環境